

ししりこ



北秋田市立綴子小学校報

No. 14

令和6年12月

学校教育目標

豊かな心と

確かな力を身に付けた

たくましい児童の育成

やさしく

かしこく

たくましく

2学期終了 冬休みは12/26～令和7年1/13

約4か月、登校日84日の2学期が終了しました。感染症等罹患者の急増で、終業式は放送で行い、4年・6年児童が「2学期の思い出と冬休みのめあて」について発表しました。全校・学級・町内児童会で、「冬休みの生活」について確認し合ってきましたが、降雪量、道路脇の雪の状態などによって、気を付けることがたくさんあります。事故やけが無く、安全で楽しい冬休みになるよう、地域の皆様からの声かけ、見守りをよろしくお願いいたします。今年も本校教育活動への多大なるご支援・ご協力ありがとうございました。良いお年をお迎えください。

* 終業式：校長あいさつの一部を掲載いたします *

(前略)「やさしく」では、創立150周年記念学習発表会、総合発表会に、学年の仲間と協力して取り組み、みんなで達成感を得ることができました。個人としても集団としても成長しました。また、ほかの学年や保育園の子どもたち、おじいさんやおばあさん、地域の人たちとの交流にも積極的に楽しんで取り組み、たくさんの人との関わりの中で、思いやりの心を大きく成長させました。「かしこく」では、上の学年の授業を担当の先生と一緒に見に行く時間がありました。見た後は、学級に戻って授業に向かう姿勢のよかったところについて、気付いたことを具体的に出し合い、自分や学級の学習に生かそうとしていました。総合発表会では、伝え方を工夫して3年生から6年生が大変堂々と発表しました。そして、発表を聞いた1年生から6年生は、どんどん質問をしたり、感想を伝えたりしていました。真剣に聞いていたからこそ、質問や感想を発表できたのです。学年を越えた学習面での交流も、綴小のよさ、新たな伝統として大切にしていきたいです。健康で安全に過ごす「たくましく」

では、避難訓練の時、放送の指示をしっかりと聞き取って、低学年の人たちを誘導し、並ばせていた6年生の姿が印象に残っています。その場面でどうしたらよいか考え、行動につなげたことが素晴らしかったからです。また、どの学年も、体育の時間には、マット運動や跳び箱運動で新しい技、難しい技に何度も挑戦していました。その結果、できるようになったもの、あと少しでできそうなものなど様々でしょうが、練習を繰り返し頑張ったことが自分をたくましく成長させています。あきらめないことが何より大事です。(後略)



綴子小学校 生徒指導部だより「こだま」No. 7より抜粋

◇やさしく ～だれにでも元気よく明るいあいさつをします。

◇かしこく ～計画的に学習に取り組みます。(1・2年生60分 3・4年生90分 5・6年生120分)

◇たくましく～進んで体力づくりをします。

◇「綴っ子のきまり」を守ります。

生活 ○午前9時までは、友達をさそいません。午後4時までに、家に帰ります。

交通安全 ○交通ルールを守ります。道路では遊びません。

雪道の歩き方に気を付けます。(すべりやすい、道が狭い、落雪の危険)

道路にある雪山にのぼりません。雪が積もった道路では、まわりの安全に十分気を付ける。

その他

○大型店やゲームセンターには大人の人と一緒にいきます。

○危険な場所には近づきません。(看板がある場所)

○大人のいない家に行きません。

○知らない人について行きません。



民生児童委員との懇談会

民生児童委員の方々が町内児童会を参観し、感想やアドバイスを児童に伝えてくださいました。その後、懇談会を行い、民生児童委員の方々と、子どもたちの様子について意見交換をしました。(12/9)

2学期末PTA・研修会兼学校保健委員会

PTA並びに研修会兼学校保健委員会が12月5日（木）に行われました。授業参観後の研修会では、「子どもに対する接し方」をテーマに、エリアカウンセラー駒ヶ峯恵さんに講話をいただきました。講話の中で、子どもの言動に対して、どのように対応するか、具体的に声をかけるかについて、保護者の皆さんが考え、発言する場面が設けられ、子どもの自己肯定感が高まる関わりについて研修することができました。



1年算数「どんな計算になるかな」



2年算数「かけ算」



3年算数「数の表し方やしくみ」



4年算数「分数」



5年算数「比べ方を考えよう」



6年国語「漢字学習の秘伝」



大北PTA連合会表彰 小笠原昌さん（6年杏さん）

長年にわたり、PTA活動の運営や企画などご尽力くださっている小笠原さんが受賞されました。研修会后、ご紹介と表彰をさせていただきました。

研修会より

機中八策きちゅうはっさく <千葉県の子供相談所長(渡邊直氏)考案> ～子どもとのスムーズな対話術:コミュニケーションを円滑にする関わり方～

- ・ 落ち着く
- ・ 待つ
- ・ 環境づくり
- ・ 気持ちに理解を示す
- ・ 代わりにする行動を提示する
- ・ 約束
- ・ 練習（確認・反復）
- ・ 褒める

コツ

- ◇してほしい行動を明確化する
肯定文で表現する
 - 「■時になったら出発するよ」
 - ×「遅れないで行きなさい」
- ◇ワンフレーズで具体的に短く、簡潔に伝える
- ◇「褒める」は一場面でも何度でも

鷹巣中学校体験入学

6日（金）に鷹巣中学校で体験入学が行われ、6年生17名が参加しました。最初に、新生徒会役員（中学2年生）から学校生活について説明があり、その後、鷹巣小・鷹巣東小・清鷹小の児童たちと一緒にグループごとに授業を見学したり、国語・社会・数学・理科・英語の授業体験をしたりしました。中学生の態度、体験授業、他校児童との触れ合いなどから、6年生はたくさんの刺激を受けてきたようです。中学校の校長先生からは、「入学するまでに時間を意識した生活をするこ」と、学校生活の説明では中学生から「S（整理・整頓）S（スピードアップ）R（ルールを守る）」を合い言葉に中学生が頑張っていること」を聞き、残りの小学校生活を充実したものにできるよう、それぞれが思いを深めていました。



中学生からの学校説明



授業見学



授業体験：英語



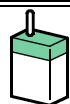
授業体験：国語



授業体験：理科



授業体験：数学



食についての学習



13日（金）、鷹巣北部給食センター栄養職員：久慈先生が来校し、1年生に、給食ができるまでたくさんの人たちが関わっていること（食材の生産・流通、給食センターの仕事等）、栄養バランスを考えてつくられている給食を残さず食べて健康な体をつくってほしいことなどについて、VTRも使って分かりやすくお話をしてくださいました。実際に調理で使っている大きなへらやザルも見せてくれて、それらを手に1年生は大きさに驚いたり、たくさんの人数分の給食をつくる大変さを実感したりしていました。最後に、1・2年生が書いた、給食センターの皆さんへの感謝のお手紙を手渡しました。



綴っ子のがんばり

◇第65回秋田県児童生徒美術展

1年 入賞
佳作
2年 入賞
佳作
3年 佳作
佳作
4年 佳作
佳作
5年 入賞
佳作
6年 入賞
入賞

◇毎日新聞社・毎日小学生新聞日本児童画振興会主催文部科学省後援・CGC協賛 第43回全国児童画コンクール 優秀賞 6年児童

◇第2回県北地区U-10交流大会(バレーボール) 優勝 鷹巣スマイルズ(3年生3名)



の行事予定



1日(水) 元日
6日(月) 仕事始め
9日(木) 職員会議 経営反省
10日(金) 所員発表会 教育講演会
12日(日) 綴子地区新春交流会

13日(月) 成人の日
14日(火) 3学期始業式 町内児童会
16日(木) 鷹巣中学校新入生保護者説明会
22日(水) なかよしデー
23日(木) 委員会
適正規模・配置再編プランに係る意見交換会
24日(金) 月末読書 薬物乱用防止教室(6年生)



*令和6年12月24日現在の予定です



綴子地区婦人会の方々が、来年の干支「巳(みへび)」のマスコット7体を寄贈してくださいました。昨年の卯(うさぎ)、今年の辰(たつ=龍)に続いて、初春からはこの7体が職員玄関で、来校者を迎え、目を楽しませてくれます。ありがとうございました。